

知ってほしい！  
世界には、紛争や病気で傷ついたり・臓器売買で被害を受けている子どもたちが沢山います。多くの子どもたちが現地の医療では治療ができずに命を落としています。

世界68カ国には現在も地雷が埋まった状態が続いています。アンゴラには推定1000万個の地雷が除去されずにあります。地雷の被害は5歳～14歳の子どもが多いとされています。

1800万人のHIVに感染した子どもたちがいます。(UNAIDS報告:2010年)子どもたちの笑顔を奪う深刻な問題を一緒に考えていきませんか？

# Pocket Jump

「人災によって傷ついた世界中の子どもたちを受け入れ心や身体のリハビリを行う施設の建設・運営」を目的とします。

2011年3月11日に起きた、東日本大震災をきっかけに国内事業を立ち上げました。事業名の「Pocket Jump」は、子どもたちの服についているポケットから夢や希望が元気よく飛び出し、未来を作れますように！との願いからつけました。

## 【事業内容】

- 1、支援を必要としている日本国内の子どもたちの施設(仮称：世界子ども村)建設・運営。
- 2、フリマショップ運営(寄付で頂いた商品の販売)
- 3、回収事業(使用済み切手・インクジェット・募金)

## 世界子ども村(仮称)建設・運営に向けての取組

- Step1: 施設建設場所決定・着工予定(2015年)  
Step2: 施設建設完成・オープン予定(2016年)  
Step3: アジア地域の子どもを受け入れ開始予定(2021年)

**Pocket Jump** 事業の実現には、多額の資金が必要です！  
ご寄付をよろしくお願ひします

今までの成果として・・・



### 3万人の子どもたちが

現在までに、50か国約3万人の子どもたちが、ドイツで治療をして母国に帰りました。支援のおかげで掛けがえのない「命」が助かりました。



### 世界の平和村の数

スリランカ・ルーマニア  
タジキスタン・ドイツ  
カンボジア(16か所)  
アフガニスタン  
ベトナム(13か所)



### 講演会&イベント

講演会：50回  
沖縄・福岡・岡山・兵庫  
京都・滋賀・京都・岐阜  
和歌山・東京・山形  
大阪(30回)  
セミナー：55回



### 寄付総額&出版物

送金回数 21回  
送金額 約500万円  
募金箱設置店160か所  
「Liebe」愛しい天使たちへ  
ドイツ国際平和村体験ツアー

## Make a smile・・・



ドイツ国際平和村の子どもたち  
この笑顔がずっと続きますように！

## 支援を必要としている世界の子どもたち



母国で傷の手当てを受ける様子



自分で消毒の練習をして母国に帰ります。



ゴミ小山で拾い集めたものを売って生活をしている子ども



ポリオを患った男の子。ワクチンがあれば・・・



足に先天性の障がいを持つ女の子。義足を着けて歩く練習をしています。



子どもたちにとっての  
「平和」  
ご飯が食べれること  
勉強ができること  
友達と遊べること  
何気ない当たり前のことが  
子どもたちの宝物です！

## 皆様からの寄付でできること・・・

- ◆500円があれば・・・  
赤ちゃんに1か月間、粉ミルクを提供できます。
- ◆1000円があれば・・・  
50人の子どもがポリオのワクチンを提供できます。
- ◆3000円があれば・・・  
5人のエイズ遺児に1か月分の食事が提供できます。
- ◆6000円あれば・・・  
1人の子どもに義足を提供できます提供できます。